

掲示板

皆さんの頁です。研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、不用品の贈呈・交換・求文献などにご利用下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ <http://www.chemistry.or.jp/news/kejiban.html> をご参照下さい。

公益財団法人ソルト・サイエンス 研究財団・財団設立30周年記念・ 平成30年度研究助成の公募

当財団は来年（平成30年）3月30日に設立30周年を迎えます。財団設立30周年を記念して、平成30年度分の研究助成金を増額することといたします。多くの研究者の皆様の応募をお待ちしております。助成の対象：〔一般公募研究〕1年間（平成30年度）理工学分野、食品科学分野。募集件数と研究助成金額：〔一般公募研究〕理工学分野20件程度、食品科学分野10件程度。1件当たり150万円以下（昨年度120万円を設立30周年記念に伴い増額しました）。応募資格：日本国内の大学、公

的研究機関等で研究に携わる人（学生・研究生等を除く）。応募方法：下記財団HPから平成30年度研究助成応募要領をダウンロードし所定の書式により書面にて提出。応募期間：平成29年11月1日（水）～12月10日（日）。提出先：公益財団法人ソルト・サイエンス研究財団106-0032 東京都港区六本木7-15-14 塩業ビル 電話(03)3497-5711 <http://www.saltscience.or.jp> 選考結果の通知：財団の研究運営審議会による審査・選考を経て、3月に応募者へ書面で通知。

石油学会2018年度研究助成募集

対象：石油、天然ガス、石油化学関

連の目的基礎研究および応用的研究ならびに開発。応募資格：日本国内の大学、工業高等専門学校など研究機関に所属する若手研究者およびこれに準ずる者で、2018年4月1日現在で40歳未満の者。ただしグループの場合は原則40歳未満とする。助成金申請額：1件100万円以下（設備備品費は40万円を超えないこと）。交付件数：原則として年4件以内。応募期限：2017年11月30日（木）。交付決定：研究助成委員会にて選考を行い、2018年2月下旬本人宛に通知し、4月に助成金を交付する。提出書類（選考書類）：提出書類様式については石油学会HP (<http://www.sekiyu-gakkai.or.jp/>)よりダウンロードして下さい。問合せ先：101-0041 東京都千代田区神田須田町1-8-4 陽友神田ビル4F 石油学会研究助成委員会

公益財団法人 日本食品化学研究振興財団 平成30年度研究等助成募集の お知らせ

食品添加物の安全性、有用性、品質等食品化学に関する研究等の助成募集を行います。A. 研究助成：1. 助成対象：(1)一般研究助成：a. 食品添加物の安全性等に関する研究、b. 食品添加物の有用性、性能および使

用技術等に関する研究、c. 食品添加物の品質、規格および製造方法等に関する研究、d. その他食品化学領域における調査・研究。(2)課題研究助成：a. 食品添加物の体内動態および生体に対する影響に関する研究、b. 食品添加物を利用した食品および食品素材の保存・安定性向上に関する研究、c. 各種精油、果汁、果実等の天然香料の基原動植物および食品に含まれるフレーバー成分の化学的研究、d. 高齢者・病者・障害者等のための食品添加物を利用した食品・食品成分補給方法の開発研究、e. 各国における食品添加物規制の実際と比較に関する調査、研究、2. 採用件数：20件程度、3. 助成金額：1件50～150万円程度とし、特に評価するものは200万円程度、総額2,200万円程度。B. シンポジウム等開催助成（前期）：1. 助成対象：平成30年4月1日（日）～9月30日（日）までの間に開催される食品化学に関するシンポジウム等、2. 助成金額：1件15～50万円程度、総額150万円程度。C. 応募資格：本邦の大学、研究機関等において研究活動等に従事している者。D. 募集期間：平成29年11月15日（水）～平成30年1月15日（月）〔必着〕。E. 募集要項の請求。公益財団法人日本食品化学研究振興財団 E-mail: admin@fccr.or.jp

“掲示板”欄への掲載申込について

①掲載対象

- ①“掲示板”欄への掲載申込みは、原則として本会会員に限りませぬ。
- ②掲載する内容は、研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、求文献、不用品の贈呈・交換などです。
- ③掲載は1回に限りませぬ。
- ④講演会などの行事の開催案内は掲載できませんので、それらは本会の共催・協賛・後援を得て、“講演会・講習会”欄にご投稿下さい。

②字数制限と掲載例

- ①原稿は600字以内で作成して下さい（英文は和文の0.55字で換算）。この文字数を超える原稿は、内容を省略し、題名、申込先のみを掲載します。
- ②掲載例として本会ホームページに最新号のPDF版を公開しております。<http://www.chemistry.or.jp/journal/chemical-industry>より「化学と工業」の関連リンク「最新の掲示板」をご覧ください。

③原稿締切日と掲載月

- ①原稿締切日は、毎月25日です。前月26日から当月25日までの投稿原稿は自動的に翌々月号に掲載となります。
- ②掲載月以降に掲載希望の場合は専用投稿フォーマットの“連絡事項”欄に明記して下さい。

④原稿作成と投稿方法

- ①原稿はURL：<http://mailform.csj.jp/kejiban/>の専用投稿フォーマットを使用して下さい。
- ②専用フォーマット使用方法

A) 数字、英文字は半角で入力して下さい。

B) 機種に依存する文字の注意；機種に依存したり、インターネットでの転送を保証されていないため使用できない文字がありますのでご注意ください。

【使用できない文字例】

- ・半角カナ；アガガ、記号（約物）；、。〔（／等
- ・ローマ数字；ⅠⅡⅢⅣ、丸数字；①②③④

【使用可能な文字例】

- ・全角カナ、全角記号、アルファベットのI、V、X、Yを組み合わせてローマ数字を表現。
- ・文字の代わりに(1)(2)の表記を使用。

・組文字は全角（株）（有）mmでの表記にする。

- A) テキスト上で表現できない文字（外字、作字）については使用を避けて下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で印し、受理メール（受付番号付）に●印の指示を行いに送って下さい。その際、投稿フォーマットの“連絡事項”に必ずその旨を表記して下さい。
- D) 文書中で書式指定（上付き、下付き、イタリック体）を希望の場合は、タグ付け（HTML形式）をして下さい。

【見本】・上付； $P^{2+} \rightarrow P ²$
・下付； $CO_2 \rightarrow CO ₂$
・イタリック；*italic* → $<I> italic </I>$

- ③原稿の作成が終わりましたら、画面下の送信内容確認ボタンをクリックすると別ウィンドが開きます。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。投稿後、原稿の校正はありませんので間違えないように作成して下さい。
- ④電子投稿が完了しましたら、自動的に受理通知メールを発行人宛に返信します。受理メールにて、受付番号、掲載予定号並びに投稿原稿内容が確認できます。受理通知が届かない場合は、正常に原稿が受理されていない場合がありますので、必ず受理通知をご確認下さい。

- ⑤投稿された原稿は、編集部により所定の様式に整理して掲載いたします。
- ⑥送信後に大幅な訂正が生じた場合

- ①当月25日まで；URLフォーマットの“連絡事項”欄に先に受け取った原稿受理通知番号、先の送信日付及び原稿差替えの旨を表記し再度送信して下さい。その際、E-mailにて三美印刷宛その旨をご通知下さい。
- ②26日以降は原則として訂正はできません。

- ③問合せ先

【投稿に関する問合せ】
日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局 電話(03)3292-6165
【修正に関する問合せ】
三美印刷「化学と工業」誌編集部
電話(03)5843-3580 E-mail: kakou-shi@sanbi.co.jp